

体験！ 発見！ 11月20日(土)～12月20日(月) 歩きたくなるまち

～原町田の通りがわくわく空間に

社会実験期間中、原町田大通りと原町田中央通りの2つの通りで、いろいろな使い方を試し、訪れた方がそこでどのように過ごすのかを検証します。いつもより少し先まで歩きたくなる、わくわく空間を体験してみませんか。

2021原町田大通り滞留空間創出社会実験～もしも原町田大通り

市と(株)町田まちづくり公社が共同で、原町田大通りの車道の一部にパークレット*と呼ぶ仮設の広場を設置する社会実験を行います。社会実験を通じて、訪れた方によるパークレットの日常的な使われ方を検証します。

*車道の一部を転用して作られた人のための空間のこと

開催時間 午前8時～午後6時

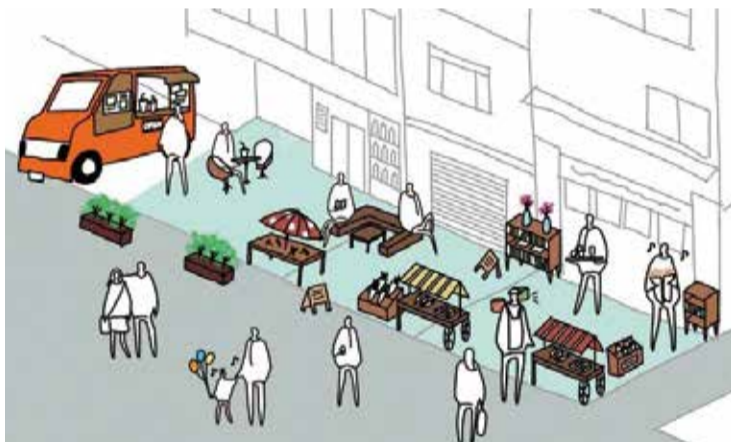
(開催時間は変更する場合があります)

スケジュール・内容等の詳細はこちら▶



社会実験期間中は道路状況が通常と異なります。車での通行時はご注意ください。ご理解ご協力をお願いします。

原町田中央通り社会実験2021 ENJOY! STREET!



原町田中央通りの道路と店舗の間の店先を活用した社会実験です。本来、沿道空間は道路の規制等により歩行以外の目的で使うことができません。今回の社会実験中には沿道の店舗による店頭販売やテラス席のほか、一部エリアでは第三者への貸し出しをして、販売やワークショップなど、さまざまな使い方を試し、沿道活用のしくみと体制づくりの検証を行います。

開催時間 午前11時～午後5時

沿道参加店舗・出店者情報等の詳細はこちら▶



社会実験期間中は道路状況が通常と異なります。歩行時はご注意ください。ご理解ご協力をお願いします。

今回は、中心市街地の数多くの魅力的な通りのうち、下記の2つの通りで社会実験を行います

原町田大通り

JR町田駅前から町田街道までの全長約500mの道路で、2002年に開通しました。駅と中心市街地の商店街や公園、幹線道路を結ぶ原町田大通りの歩道を広



げて、新たな憩いの空間・賑わいの空間を生み出し、商店街の賑わい強化や駅前から見える印象的な景観を形成することで、「町田の顔」にふさわしい大通りの実現を目指しています。

原町田中央通り

八王子から横浜港に生糸を運ぶ絹の道として栄え、炭・薪・蚕糸や畑作物などさまざまな物産が売買される二・六の市が盛んに行われ、商業地として発展の一翼を担った通りです。昨今、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを国が推進するなか、原町田中央通りにおいても店舗前の沿道空間を活用し、歩行者中心のまちづくりを実現するため、しくみや体制づくりを行っていきます。



今後のスケジュール

原町田
大通り

- 2022年度 滞留空間のデザイン検討、設計
- 2023年度 憩い・賑わいの空間の整備

原町田
中央通り

- 2022年3月 日常的に沿道空間を活用できるしくみやルール、体制づくり等をまとめたガイドラインの策定



今も未来も大切に
町田市のSDGs

